

やさい週間情報(第1号)

平成29年4月7日(金)
全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主産地	主等力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	6,800~6,500	7,000~6,500	-	1本売り (2L・L) 498~398円	本県産中心に北海道産の販売。 先週に引き続き、気温が上昇していることや、本県産・北海道産共に総体量が少なく、引合いが強まったことから相場は強保合で推移した。 売場は太物・C品等のカット販売中心の棚構成となっており、C2Lを中心に引合いが強まっている。L級に関しては1本売価が高いことから、荷動きは緩慢だが、引合いは徐々に回復してきている。 来週について、本県産の入荷量は微増だが、引合いが強まっていることから、市況は強保合で推移する見込み。
		A3L	6,800~6,500	7,000~6,500			
		A2L	6,000~5,500	6,000~5,500			
		A L	5,000~4,800	5,000~4,800			
		A M	4,400~4,200	4,400~4,200			
		B4L	6,000~	6,000~			
		B3L	6,000~	6,000~			
		B2L	5,500~	5,500~			
		B L	4,800~4,500	4,800~4,500			
		B M	4,200~	4,200~			
		C2L	4,000~	4,200~			
C L	3,700~	3,800~					
名古屋	本県産 北海道産	A4L	6,500~	6,500	なし	1本売り 498~398円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 流通量が少ない状況の中で、消費地の気温上昇に加え、特売等の販売企画も組まれていることから引合いは強まっている。特に、カット販売用の太物・C品中心に価格は上げ基調で推移している。 来週についても、引続き、流通量の少なさと販売企画の多さから引合いはさらに強まるものと思われる。
		A3L	6,500~	6,500			
		A2L	5,700~5,500	5,700			
		A L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		A M	4,200~4,000	4,200			
		B4L	6,000~	6,000			
		B3L	6,000~	6,000			
		B2L	5,200~5,000	5,200			
		B L	4,700~4,500	4,700~4,500			
		B M	4,000	4,000			
		C2L	4,200~4,000	4,200			
C L	3,800~3,600	3,800~3,600					

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	7,000~6,500 7,000~6,500 6,000~5,600 5,200~5,000 6,000~5,800 6,000~5,800 5,500~5,200 4,800~4,500 4,200~4,000 3,800~3,500	7,000~6,500 7,000~6,500 6,000~5,600 5,200~5,000 6,000~5,800 6,000~5,800 5,500~5,200 4,800~4,500 4,200~4,000 3,800~3,500		カット 68~88円/100g	北海道産（業者物が主体）を中心に本県産の販売。 全体的に荷動きは良化傾向となっているが、L級の引合いは他階級に比べると弱い状況が続いており、太物と細物で強含み推移となった。また、店頭ではC品のカット品が増えてきており、売価が下がってきているため、末端消費も増えてきている。 来週についても、北海道・本県産とも入荷量は横ばいとなることと、荷動きが良化傾向であることから、保合推移となる見込み。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	6,500~ 6,500~ 5,500~ 5,000~ 5,500~ 5,500~ 5,000~ 4,500~ 3,800~	6,500~ 6,500~ 5,500~ 5,000~ 5,500~ 5,500~ 5,000~ 4,500~ 3,800~		カット 100g 88~78円	気温の上昇と伴にながいもの荷動きも回復傾向となっており、太物に加えC品の動きもでてきている。 しかし、売価高により売場は極端に拡張されておらず、また、カット販売中心の品揃えから1本売りの発注は依然として少ない。 来週も太物中心の荷動きに変化はなく、価格は保合傾向の見込みだが、L級については引き合いが弱い状態が続く見込み。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	6,200~6,000 6,200~6,000 5,700~5,500 5,500~5,200 5,800~ 5,800~ 5,300~5,000 4,500~ 4,000~3,800 3,800~3,600	6,200~6,000 6,200~6,000 5,700~5,500 5,500~5,200 5,800~ 5,800~ 5,300~5,000 4,500~ 4,000~3,800 3,800~3,600	なし	1本売り 480~円 カット 100g 78~58円	本県産中心の販売。 引続き本県産の入荷量が少なく、気温の上昇に伴い引合いは強くなっている。末端の量販店は、1本売の売価が498円と値頃感から外れた売価設定のため、カット品中心の販売となっている。 来週については、本県産の入荷量が変わらない中で、気温上昇に伴い注文が増加となっていることから引続き堅調な販売となる見込み。

品名 にんにく

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L A M	2,000~ 2,200~ 2,200~	2,000~ 2,200~ 2,200~	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽ^ ｲ産 1 P 158~98 円	本県産中心の販売。 先週までで通常冷蔵品の在庫はほとんど整理され、各市場在庫がない状況で氷温品・C A品の販売開始となり、スムーズな切替となった。 来週についても、極端な入荷量の増減はなく、市況については、保合で推移する見込み。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000	2,000 2,200 2,200 1,800 2,000 2,000		L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 今週に入り、貯蔵品の入荷が開始された中で、冷蔵品の流通在庫は幾分あるものの、入荷量の少なさと品質面が良好であることから安定した販売が続いている。 来週についても、計画出荷と冷蔵品の流通在庫が整理される見込みから、引続き、安定した販売が続くものと思われる。
大阪	本県産 中国産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,000~ 2,200~ 2,200~ 1,800~ 2,000~ 2,000~	2,000~ 2,200~ 2,200~ 1,800~ 2,000~ 2,000~		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 今週からC A品の入荷が開始されたが、流通在庫がほとんどない状態での入荷となったことと、まだ全社で販売してないことから引合いは強い状況にある。 来週も、全社に行き渡るほどの数量ではないことから、同様の傾向が続く見込み。
九州	本県産	A 2 L A L	2,200~2,000 2,400~2,200	2,200~2,000 2,400~2,200		L 1 P 298~258 円	今週末からC A・氷温品の入荷が始まり、市場・仲卸在庫がない状態から販売したことに加え、品質の問題もないことから、価格は強めで推移している。 来週も管内には一定量の入荷となり、特にL級の引き合いが強く、品質懸念もないことから、価格は今週同様強めの販売となる。

品名 にんにく No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A 2 L A L A M	1,800~1,700 1,800~1,600 1,900~	2,000 2,200 2,200	なし		本県産中心の販売。 本県産冷蔵品がほぼ出荷終了となり、各社在庫がない中での販売から市況は強含み推移となっている。 来週についてはC A・氷温品の入荷が微増となるものの、各社不足感は消えておらず市況は強含み推移の見込み。

品名 ごぼう

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 九州産	10 kg A 2 L A L A M 4 kg A 2 L A L A M	2,200~ 3,000~2,600 3,000~2,600 1,000~800 1,100~1,000 1,200~1,000	2,000~ 2,800~2,500 2,800~2,500 900~800 1,000~ 1,100~		L 1 P 258~198 円 L ハーフ 258~198 円 新ごぼう 2 P 198~178 円	本県産および九州産（新ごぼう）の販売。 今週は気温の上昇から引合いが弱まっている中で、本県産春掘りの入荷が多く、市況は一段下げて推移した。系統外の安価な転送品が非常に多く、厳しい販売状況となっている。 来週も、量販店の売場が極端に広がることはなく、荷動きの鈍い状況は続く。市況については弱含みの見込み。
名古屋	本県産 九州産	A M A 2 M A S A 2 S	2,700~2,600 2,800~2,600 2,300~2,200 1,600~1,500 1,200~1,000	2,700~2,500 2,700~2,500 2,300~2,100 1,600~1,500 1,200~1,000	多い	【本県産】 2 M 2 本入 258~198 円 【九州産洗い】 200 g 198 円	本県産・九州産（新ごぼう）中心の販売となっている。 気温上昇により急激に末端消費が鈍い状況の中で、入荷量の多さに加え、安価な転送品の出回りから流通在庫が多く、価格は下げ基調で推移している。 来週についても、流通在庫が多い中で、消費地の気温上昇により末端の荷動きは緩慢な見込みから、引続き、荷動きは緩慢な状況が続くものと思われる。

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主 力 地 産	主 力 級 等	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状 況	小売り 状 況	販 売 状 況
大 阪	本 県 産 北 海 道 産 群 馬 産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	2,300~2,200 2,500~ 2,800~2,600 3,000~2,800 3,000~2,800 2,300~ 1,400~1,300	2,300~2,200 2,500~ 2,800~2,600 3,000~2,800 3,000~2,800 2,300~ 1,400~1,300		2 Mハーフ 158 円 S 2 P 198 円	<p>関東産を中心に、本県産の販売。</p> <p>関東産が減少傾向で入荷量は少ないものの、気温上昇と価格高から末端消費は活発でなく、荷動きが良くない状況が続いており、価格は弱含み推移となった。ただ、入荷割合の低い細物は、太物に比べると幾分引合いがある。</p> <p>来週についても、関東産・本県産の入荷量は少ないものの荷動きの鈍さは続き、価格は弱含み推移となる見込み。</p>
九 州	本 県 産	A 2 L A L A M	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000	2,800~2,600 3,200~3,000 3,200~3,000		M2P 298 円	<p>朝晩の冷え込みもなくなり、気温も 20 度以上で推移していることから、ごぼうの売場は更に狭められ、量販店からの発注も少ない。</p> <p>しかし、ごぼう全般の流通量の少なさと、業務関係からの引合いが強く、価格は保たれる見込み。</p>
東 北	本 県 産	4 kg A 2 L A L A M	900~ 1,000~ 1,100~	900~ 1,000~ 1,100~1,000			<p>本県産中心の販売。</p> <p>気温の上昇に伴い、荷動きは緩慢になりつつある。また 3 月末より春掘りの入荷も増加してきており、市況は弱含み推移。</p> <p>来週については、量販店の棚が春商材へ切替わり、荷動きの鈍い状況が続くものと思われ、市況は弱含み推移の見込み。</p>